

生誕祭を皮切りに、藤樹先生生誕400年祭開幕



9月末までに、約50のイベントを開催

藤樹先生の誕生日である3月7日（金）、藤樹の里文化芸術会館で生誕祭が開催され、約半年間にわたり、藤樹先生ゆかりの地「大洲市」など、全国から約500人が集い、藤樹先生の遺徳をしのびました。生誕祭では、毎年9月に行われる儒式祭典が披露され、青柳小学校3年生の代表がここにさしを発表しました。また、日本を美しくする会相談役の鍵山秀三郎さんをお招きし、「心あるところに宝あり」と題した記念講演が行われました。

4月の催し
20日(日)
中江藤樹自筆「孝経碑」除幕式
藤樹書院 10時30分～11時
藤樹書院講座 第2講
藤樹書院 11時～12時30分
26日(土)～5月6日(火)
ふじの盆栽展
藤樹の里文化芸術会館



宝くじの収益が コミュニティ活動に 活かされています

(財)自治総合センターによる「平成19年度宝くじコミュニティ助成金」を受けて、次の5団体が自主防災備品などを整備されました。

「宝くじコミュニティ助成金」は、コミュニティの健全な育成を図るとともに、宝くじの普及広報活動を行うもので、コミュニティ活動に直接必要な施設、または設備の整備に助成されるものです。

(自治協働課)



朽木青年団（朽木）
太鼓の整備



湖畔の郷自治会（新旭）
公園の整備



南浜区自主防災会（今津）
防災倉庫及び消防ポンプ等の整備



蛭口区（マキノ）
集会所の整備



鹿ヶ瀬区（高島）
太鼓の整備



(政策調整課)

高島の子どもたちと マウンテンバイク5台

マウンテンバイク普及のため、神戸市に本社があり、自転車の輸出入をされている株式会社マルイから、子ども用のマウンテンバイク5台、ヘルメット5個などの寄附の申し出があり、3月4日に市役所口ビートで贈呈式が行われました。ご寄附いただきましたマウンテンバイクは、市内の子どもたちの自転車スポーツ普及に役立てさせていただきます。

(政策調整課)

JOC春季水泳競技大会ヒーラー出場

3月27日から東京辰巳国際水泳場で開催された第30回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会に次の方が出場しました。

- ・大塚陽平（高島小4年）
- ・50m平泳ぎ他2種目
- ・加藤鴻佑（高島小4年）
- ・200mフリーリレー他1種目
- ・小西 優（高島小4年）
- ・西川和輝（高島中3年）
- ・400m自由形
- ・京谷真琴（今津東小3年）
- ・200m個人メドレー他2種目
- ・中村智也（安曇小3年）
- ・中村海渡（高島小4年）
- ・200m個人メドレー他4種目

(32)4459



前夜祭

生誕祭に先立ち、3月6日(木)に藤樹書院で前夜祭が行われました。

400本のろうそくが幻想的な雰囲気を醸し出す中、約200人が感謝と未来へのメッセージ発表や薩摩琵琶やフルート演奏に聴き入っていました。



高島掃除に学ぶ会つどい

生誕祭の翌日3月8日(土)には、青柳小学校で、第1回高島掃除に学ぶ会のつどいが行われ、市内外から87人が参加しました。

1人が便器1基を担当し、日本を美しくする会会員の指導のもと、心をこめて便器や床を磨き、トイレも心もピカピカになりました。